

第29回米山山麓ロードレース大会

第3回実行委員会次第

令和3年6月14日（月）午後7時から
柿崎地区公民館 3階 集会室

1 開会

2 実行委員長あいさつ

3 議 題

(1) 第29回米山山麓ロードレース大会経過報告

資料No. 1

(2) 第29回米山山麓ロードレース大会決算について

資料No. 2

(3) 第30回米山山麓ロードレース大会開催方法の検討について

資料No. 3

4 その他

5 閉会

第 29 回米山山麓ロードレース経過報告

(1) 会議関係

期 日	内 容
10 月 28 日	第 1 回企画運営委員会 <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症対策を講じた大会の開催を提案 ・新型コロナウイルス感染症防止対策の内容を検討 ・大会開催計画、大会会場図、競技役員配置表の検討
11 月 13 日	第 2 回企画運営委員会 <ul style="list-style-type: none"> ・第 1 回から引き続き内容を検討 ・大会開催計画、大会実施要項、大会予算、パンフレット内容確認
12 月 16 日	第 3 回企画運営委員会 <ul style="list-style-type: none"> ・市（事務局）から本大会の基本的な考え方を報告 ・大会の実施について委員の意見を確認 <ul style="list-style-type: none"> ・企画運営委員会として大会の「中止」を提案 ・実行委員会へ諮り判断いただくことで決定
12 月 23 日	第 1 回実行委員会 <ul style="list-style-type: none"> ・事務局、企画運営委員会の取組経過報告 ・第 29 回米山山麓ロードレース大会の実施について協議 <ul style="list-style-type: none"> ・企画運営委員会からの「大会中止提案」を受け、委員の意見を確認 ・第 29 回米山山麓ロードレース大会の中止を決定
2 月 2 日	第 4 回企画運営委員会 <ul style="list-style-type: none"> ・経過報告 ・今後の取組み（案）協議 ・第 29 回米山山麓ロードレース大会予算（案）協議
2 月 26 日	第 2 回実行委員会 <ul style="list-style-type: none"> ・経過報告 ・今後の取組み協議 ・第 29 回米山山麓ロードレース大会予算協議
5 月 26 日	第 5 回企画運営委員会 <ul style="list-style-type: none"> ・第 29 回米山山麓ロードレース大会経過報告 ・第 29 回米山山麓ロードレース大会決算（見込）について ・第 30 回米山山麓ロードレース大会開催方法の検討について

(2) 情報提供、中止告知・連絡関係

期 日	内 容
12 月 24 日	・ 主管課のスポーツ推進課へ大会の中止を報告
12 月 28 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各報道機関へ情報提供 掲載日、機関 <ul style="list-style-type: none"> ・ 12/28 上越妙高タウン情報 ・ 12/30、1/29 上越タイムス ・ 12/31 上越タウンジャーナル ・ 1/ 9 新潟日報 ・ 後援団体へ開催中止文書を送付 （新潟日报社等 13 社・団体）

1月4日	<ul style="list-style-type: none"> ・上越市ホームページに大会開催中止の告知文を掲載 掲載期間 1月4日から3月31日
1月8日	<ul style="list-style-type: none"> ・実行委員、企画運営委員へ大会開催中止文書を送付
1月15日	<ul style="list-style-type: none"> ・参加申込者へ大会開催中止のお知らせはがきを送付 第26回・27回・28回大会申込者1,295通（選手1,571人） ・実行委員会での意見をもとに「次回大会へつなげる想い」を反映
2月3日	<ul style="list-style-type: none"> ・2月2日実施の企画運営委員会の決定を受け <ul style="list-style-type: none"> ・大会役員、ボランティア協力団体（8団体）へ大会開催中止文書を送付 ・協賛団体（37社・団体）へ大会開催中止文書を送付 37社の内訳：第28回大会で使用（21社）、返金等協賛団体（16社）

(3) 業務委託関係

期 日	内 容
1月8日	<ul style="list-style-type: none"> ・第29回米山山麓ロードレース大会ホームページ開設 <ul style="list-style-type: none"> ・大会開催中止の告知文を掲載 ・ランネットホームページに大会開催中止の告知文を掲載
3月15日	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回実行委員会開催報告を大会ホームページに掲載

(4) 企画運営委員による協賛企業への訪問関係

期 日	内 容
2月3日 ～ 2月17日	<ul style="list-style-type: none"> ・第29回大会分の預り金を第30回大会への預り金とするお願いと確認 ・協賛金の取扱いについて（お願い）文書持参による訪問対応 ・協賛団体（37社・団体）の預り金480,000円について確認 <p>【結果】</p> <p>36社・団体 470,000円 ⇒ 次回大会への預り金を承諾 1社・団体 10,000円 ⇒ 返金を希望</p>

(5) 会計処理関係

期 日	内 容
5月12日	<ul style="list-style-type: none"> ・米山山麓ロードレース交付金交付申請書提出 <ul style="list-style-type: none"> ※補助対象経費変更 変更前382,000円 ⇒ 変更後368,000円 ※市交付金額変更 変更前382,000円 ⇒ 変更後184,000円 (交付金要領により補助対象経費の1/2が上限のため)
5月14日	<ul style="list-style-type: none"> ・米山山麓ロードレース交付金交付決定
6月14日	<ul style="list-style-type: none"> ・各種支払い完了

第30回米山山麓ロードレース大会に向けて

<基本的な考え方>

【本大会の目的】

・スポーツを通じ市民の健康づくりを行うとともに、柿崎区の活性化に向け市民の連帯意識の結集を図るために米山山麓ロードレース大会を開催し、柿崎区を県内外に紹介することによって産業、観光及びスポーツの振興に寄与することを目的とする。

【大会運営方法】

・大会運営にあたっては、実行委員会が企画運営委員を任命、企画運営委員会を組織し大会運営を行う。大会運営は実行委員、企画運営委員の他に関係団体などからの多くのボランティアの協力により成り立っている。

【大会参加者について】

・柿崎区を県内外に紹介する大会であるため、参加者については全国から広く募集することを基本とする。大会参加人数は従来の参加人数の1,100人を基本とする。

【大会運営費用】

・参加者参加費のほか、企業協賛金、市交付金収入で大会を運営する。

<第30回大会へ向けての課題、方向性等の整理について>

令和4年4月17日（日）開催予定の30回大会については、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種の進捗、その後の感染拡大または収束状況を見通すことは困難ではあるが、現時点での新型コロナウイルス感染症の状況をもとに開催への課題、方向性を整理する。

1 大会参加者の募集について

○令和3年12月の大会参加者募集開始にあたり必要な事項

【令和3年11月上旬まで】

①大会実施要項の決定

大会参加資格、大会参加者の人数、募集時期を決定する。

※新型コロナウイルス感染症状況によっては、大会参加条件の検討が必要となる。

例：新潟県在住限定、ワクチン接種済者限定 など

②大会予算の決定

大会実施要項の参加資格、大会参加者の人数に基づき大会予算を決定する。

【令和3年11月下旬まで】

①募集用パンフレット等作成

大会実施要項に基づき募集用パンフレット・ポスター・ホームページを作成する。

②関係団体・町内会へのボランティア協力依頼

・大会を実施するにあたり、新たな業務（検温、健康チェックシートなど）が必要となることから業務体制の見直しを行う。

・見直した業務体制に基づき、事前に関係団体・町内会へボランティアの協力依頼を行う。

【令和3年12月】

①大会参加者応募受付

- ・28回大会エントリー者へ募集用パンフレットを郵送する。
- ・市内各所にポスター、パンフレットを設置する。
- ・大会ホームページを開設する。
- ・広報上越1月号（令和3年12月25日発行）に募集記事を掲載する。

2 協賛企業への協賛金依頼

○大会開催に向けて協賛企業への協力依頼

【令和4年1月上旬～2月下旬】

- ①企画運営委員が前回協賛企業を訪問し、協力依頼を行い、協賛金、協賛広告を取りまとめる。

3 新型コロナウイルス感染症対策を実施した大会開催について

○感染症対策を講じた大会の開催

【令和4年4月】

①感染症予防対策マニュアルに基づく大会運営

選手及びボランティアが安心して参加できるように、「感染症予防対策マニュアル」に基づき、考えられる感染防止対策を実施する。

※マニュアルについては、国、県などから示される基準に従い、感染状況に応じて随時見直しを行う。

《市が主催するイベント等の開催制限》（R3.4.30現在）

- ・スポーツイベントの入場制限：会場の収容人員の50%

柿崎総合体育館では メインアリーナ 1,620㎡、400人（間隔2m）

3階ギャラリー 516席 250人 合計650人で運用

※参加申込者には、要項で車中での着替え、待機を促す

※屋外実施のため、十分な間隔（できれば2m）を開ける

具体的な感染予防対策として

- ・参加者、大会運営スタッフ自身による体調管理とマスクの着用
- ・参加者への検温の実施、健康チェックシートの提出
- ・接触感染の防止（消毒、手洗いの徹底）
- ・飛沫感染の防止（距離の確保、フェイスシールド等の着用）
- ・三密（密閉、密集、密接）回避（換気、人数制限、距離の確保）
- ・ランナー、ボランティア等大会関係者全ての人の連絡先の把握